

H29 年度 多職種連携研修会 レポート

【日時】2018年2月22日（木）13時30分～15時30分 【会場】高砂市医師会館2階

1. 講義 高砂市医師会在宅ケア推進・介護保険委員会 委員長 三木健史先生
テーマ「これからの高砂市での多職種連携推進のために～地域での連携を深める～」
2. 事例検討会
事例提供 はるか訪問看護ステーション管理者 北田晴美氏
テーマ「認知症の高齢独居者の方の在宅療養を地域で支えるために」



今回は、高砂市医師会の在宅医療に携わる医師6名にも参加していただき、講義・事例検討会を行いました。事例検討会では、医師・訪問看護師8名・ケアマネジャー16名が5グループに分かれ、今後事例のようなケースはどんどんと増えてくるであろうということから活発に意見交換がされていました！「他職種とGWすることで思ってもみないサービスを認識出来た」「他職種も率直な意見や価値観を知ることができた」という意見がありました。今後もこのような医師も交えた研修会を開催し、顔の見える横のつながりを広げていきたいと思います。

